

# 県内輸出関係9機関による「輸出促進ネットワーク」の構築及び取組

佐賀県内の「輸出促進ネットワーク」では、輸出に取り組む生産者・事業者への身近で実質的な支援を行うとともに、ネットワーク内の情報共有を図り相互理解を深めることで連携を強化。

## ○ 施策分類

輸出促進

## ○ きっかけ・背景、課題の把握

輸出に取り組もうとする生産者・事業者から、「輸出に関する多岐にわたる事項の『身近な相談先』が分からない」、「『実質的な支援』を受けたい」などの相談があったことが発端。

## ○ 取組の概要

拠点から県内の輸出関係機関に、趣旨説明等の働きかけを行い、県庁、JETRO、商工会連合会、政策金融公庫等9機関による輸出促進ネットワークを令和4年7月に構築し、取組を開始。

- ・生産者・事業者からの「輸出相談」への身近で実質的な支援
- ・ネットワーク内での「情報共有」
- ・ネットワーク内の「定期的な会合」の実施

## ○ 効果・成果、今後の方向性

- ・ネットワーク内各機関の「顔の見える関係づくり」の促進  
相互理解が深まり、日頃の連絡調整が容易かつ密に。
- ・生産者等からの輸出相談に対する具体の支援実績の更なる蓄積  
約1年間の取組で10件の輸出相談への支援をし、うち1件で輸出事業計画の認定及び融資に至った。
- ・有益な情報の共有によるネットワーク内の連携効果の発現  
各機関の事業を「輸出支援事業メニュー一覧」に分類・整理。

## ○ 輸出促進ネットワーク構築の経緯等

県内関係機関による生産者等への「連携支援体制」の検討

(R4年4月)

各機関への働きかけ・趣旨説明を実施 (全機関が賛同)

(R4年5月～6月)

輸出促進ネットワークの構築

(R4年7月)

## 輸出促進ネットワークの取組の概要

### ①生産者・事業者からの「輸出相談」への支援

生産者・事業者

(相談)

身近で実質的な支援

輸出促進ネットワーク内の1機関

(共有)

輸出促進ネットワーク内

- ・該当機関への「取り次ぎ」
- ・対面での「個別相談会」

### ②ネットワーク内での「情報共有」

9機関が相互に情報を共有

- ・各機関の所管事業 (生産者等への支援ツール)
- ・セミナー、商談会等 (生産者等への周知、相互参加)

### ③ネットワーク内の「定期的な会合」の実施